

議会だより

おおいそ



運動会の借り物競争。

お題は「校長先生」!!

国府新宿地区

雨水管工事請負契約を締結

雨水管工事請負契約の締結にあたり、地方自治法及び条例の定めにより、議会の議決を求めるものです。

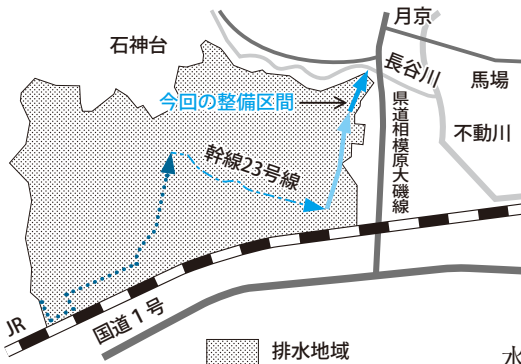
入札の経過

5月19日に4者の応札で入札を行い、最低価格を入札した木本建興(株)が、低入札価格調査制度の調査対象に該当した。調査の結果、工事の履行が可能と判断し、1億8千900万円(税込)で落札者として決定した。

事業概要

国府新宿のJ R北側地域及び石神台の一部地域47.32haの雨水を長谷川に放流するため雨水幹線の整備を行う。

平成27年度から32年度末までの計画である。平成27年度から28年度に313m区間を整備した。今回の工事は延長97m区間に、直径1m80cmの雨水管を整備する。



- 平成27・28年度整備済区間 ———
- 今回の整備区間 ———
- 平成29年度整備予定の区間 - - - - -
- 平成32年度までに整備予定の区間

問 この工事で全体面積のうちどのくらいの雨水が集水できるか。

答 12.58ha、全体の約3割が供用開始可能となる。

問 供用開始にあたって、他の整備が必要なのか。

答 道路側溝などから雨水管へ接続替えの工事が必要となる。

問 落札額は予定価格よりかなり低い金額だが、工事は大丈夫か。

答 低入札価格調査制度の要綱に基づき調査を行ったうえで適正と判断した。業者は相模原市や神奈川県、東京都でも工事実績がある。

問 この区域全体が整備されると国府新宿地区の冠水は解消するか。

答 J Rより北側は長谷川へ、南側は葛川へ放流先を分散させることにより、対策を講じる。

問 今後の整備予定は。

答 今年度は幹線23号線の区間の整備を予定しているが、詳細な区間は調整中である。

問 長谷川は不動川と合流する。冠水しないよう考えられているか。

答 川の流れが阻害されないよう雑草等の管理を行う。不動川の管理は、県に伝えていく。

低入札価格調査制度

失格基準価格以上調査基準価格未満で入札した者があった場合、適した工事がなされるか調査を行うこと。大磯町は予定価格5千万円以上の工事及び製造の請負契約に適用する。

国保税の軽減対象を拡大

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険条例の一部改正を専決処分により行ったことについて議会の承認を求めるものです。

国保税の軽減対象を拡大し、低所得者の税負担の軽減を図る。5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得額を引き上げる。

これによる国保税収入の減額分、約90万円は、県が67万5千円、町が22万5千円を負担する。

6月定例会は6月2日から16日までの15日間の会期で開きました。

町から提出された国民健康保険税に関する専決処分の承認、マイナンバーの利用等に関する条例改正、補正予算など6議案を原案どおり賛成多数で可決したほか、4件の報告がありました。

また、請願1件と陳情3件を審査し、請願は不採択、陳情は1件を机上配布、1件を不採択、1件を趣旨採択と決しました。

一般質問は、11人が25問を行い、町長や教育長に行政事務についてたどしました。

消防ポンプ自動車を更新

常備消防である消防署に配置する消防ポンプ自動車を購入から17年経過したため更新する。

落札者 長野ポンプ(株)

東京営業所

落札額 3千747万6千円

落札比率 99.14%

(税込)



購入する消防ポンプ車のイメージ

県の重度障がい者等の手当支給に マイナンバー制度を活用

県の重度障がい者等の手当支給にあたり、マイナンバー制度を活用し、円滑に事務処理を行えるよう「大磯町個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例」の一部を改正するもの。また、ひとり親家庭等の医療費の助成に関する要綱の改正に伴い、条例の字句を改める。

補正予算を可決

一般会計は、歳入歳出にそれぞれ522万4千円を追加し、予算の総額は98億5,822万4千円となりました。

平成29年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算
一般会計	98億5,822万円 (522万円を追加)
国民健康保険事業特別会計	46億 734万円 (134万円を追加)

平成29年度一般会計補正予算の主な内容

歳入	
コミュニティ助成金	310万円
歳出	
自主防災組織への助成	27万円
災害対策用資機材を購入	201万円
地域活動用備品購入費を補助	110万円

金額は、1万円未満を四捨五入

増

自主防災組織

虫窪地区

虫窪地区に新たに結成された自主防災組織への運営費として3万3千円、資機材等の購入費として23万3千円を追加する。

増

災害対策用 資機材を購入

コミュニティ助成事業助成金など201万円を活用し、地域防災力の向上のため、各地域の自主防災組織11団体から申請のあった、発電機、投光機、チェーンソー等の災害対策用資機材を購入し、配

増

地域活動用 備品購入費を補助

コミュニティ助成事業助成金のうち110万円を活用し、要望のあった4地区に対し備品購入費を補助するほか、区長連絡協議会で必要なワイヤレスマイク、テント、かき氷機等の購入費を補助する。

平成28年度から

繰り越した事業

6月定例会には、一般会計継続費、繰越明許費、事故繰越しと下水道事業特別会計事故繰越し4件の繰越計算書の報告がありました。

町など地方公共団体の予算は、4月1日から翌年3月31日までを1つの会計年度として、年度内の歳出（支出）は、その年の歳入（収入）を充てることが原則（※会計年度独立の原則）となっています。しかし、状況の変化や避けがたい事故などの理由で、事業が進まず、これに伴う経費の支出が年度内に終わらない場合、翌年度に執行する手続が規定されています。

継続費

事業の実施が2会計年度以上にわたる場合、全体の事業費と各年度の内訳を予算で定めること。

何らかの事情でその年度内に支出が終わらない経費は、翌年度に繰り越すことができ、事業の実施期間内であれば最終年度まで繰り越すことができる。

事業名	繰越額	理由
(仮称) リサイクルセンター整備事業	6億8,052万円	工事工程の見直しにより、工事の出来高金額が、予定した年割額を満たさなかったため残額を繰り越す。

繰越明許費

何らかの事情により、年度内に支出が終わらない経費について、翌年度1年間に限り繰り越して使用することができる。（※議会の議決が必要）

事業名	繰越額	理由
臨時福祉給付金経済対策分給付事業	8,173万円	支給対象者に支給する臨時福祉給付金の給付が年度内に完了できないため。
個人番号交付事務事業	251万円	地方公共団体情報システム機構に委任している関連事務事業が年度内に完了できないため。
農業用水路整備事業	3,050万円	町道18号線沿いの農地の排水を担う西小磯排水路の改修が年度内に完了できないため。
消防指令センター共同整備事業	34万円	平塚市役所新庁舎2期工事の工期延長により、指令センターの備品等の整備が年度内に完了できないため。

平成28年12月定例会及び平成29年3月定例会で議決、6月定例会で報告

事故繰越し

避けがたい事故のため年度内に支出が終わらなかった場合、翌年度に繰り越すことができる。

	事業名	繰越額	理由
一般会計	国府本郷西小磯1号線整備事業	1,372万円	用地買収が完了した箇所の工事にあたり隣接地権者との協議、また、土地売買契約後の土地筆登記に日数を要し事業を完了できないため。
	都市計画決定事業	674万円	新たな都市計画基本図の作成にあたり航空写真データの使用許諾及び国土地理院との協議に日数を要したこと、また、都市計画基本図上の修正が生じ、日数を要したため。
下水道会計	公共下水道整備事業	2,213万円	葛川へ雨水放流のため敷設する工作物の位置や構造などについて、河川管理者である神奈川県との河川占用協議に日数を要し事業を完成できないため。

障害者福祉充実のため、 生製品の販売コーナーの設置と 有益な公的調達を求める請願

請願者は、大磯町福祉作業所等連絡会、代表添田正直氏。紹介議員は玉虫志保実議員。請願には、1千20名の署名が添えられていました。6月2日の本会議において、紹介議員から請願趣旨の説明があり、質疑応答が行われました。付託された福祉文教常任委員会の結果は不採択、6月16日本会議最終日の採決の結果、賛成少数で不採択としました。

請願の内容

- 一 本庁舎1階に、障害者の生製品の販売コーナーを設置し、費用対効果の見込める4時間程度、販売させてください。
- 二 障害者優先調達法にのっとり、福祉作業所にとって有益な調達を、発注方法を配慮工夫するなどして、推進してください。

大磯町福祉作業所等連絡会 構成メンバー
(NPO) グラウンドカラース
(NPO) 湘南いこいの里
(NPO) ソーシャルファーム大磯
(社福) おおいそ福祉会
(社福) 素心会



請願者が販売コーナーの設置を希望する役場ロビー

紹介議員への質疑

問 月曜から金曜の昼の時間帯に設置をと町は提案しているようだが、

答 町の提案は請願者のことを考えていない。

問 どのような販売コーナーの設置を望むのか。

答 常設で設置できれば、負担なく、店らしくないと考えている。

委員会での質疑

問 障害者就労施設等からの調達実績は。

答 前年度、役務の調達は222万円で、物品調達はなかった。現在の町の事業では、食料品などの物品調達は難しい。

問 平成29年3月定例会で請願と同様の一般質問があったが、町は販売コーナー設置について検討したか。

答 調達は精査が必要と感じた。販売コーナーは議会が「ここで販売を」と答を出しにくい状況だ。

問 請願が出された意味は大きいと考えるが。

答 平塚市や二宮町の現状も聞き庁内で協議を進めているが、具体的な形になっていない。話し合いを行いたい。

討論

反対

【柴崎 茂議員】

販売コーナー設置は、まずは町が言うやり方を一度踏むべき。調達は今後の課題として見定める。

【清田文雄議員】

他市町でも設置まで相当な期間をかけ、試行錯誤している。調達は町ともしっかり話し合うべき。

【竹内恵美子議員】

ロビーでの販売コーナー設置は動線が心配。設置に向け要綱制定を望む。

【坂田よう子議員】

調達は精査が必要と感じた。販売コーナーは議会が「ここで販売を」と答を出しにくい状況だ。

賛成

【鈴木京子議員】

願意の妥当性も実現可能性もある。速やかに障がい者福祉の充実を議会が後押しすべき。

【渡辺順子議員】

この要望は、十数年前からあったが実現していない。これを機会に話し合いを進めてほしい。

審議に対する各議員の賛否結果一覧表

議案番号	議案	議員名（議席順）													結果	掲載ページ番号			
		坂田よう子	竹内恵美子	関威國	三澤龍夫	奥津勝子	二宮加寿子	清田文雄	玉虫志保美	片野哲生	高橋英俊	鈴木京子	渡辺順子	柴崎茂			吉川重雄		
20	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	2		
21	大磯町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	—	可決	3	
22	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決			
23	平成29年度大磯町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	—	可決		
24	平成29年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	
25	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	2
請願第1号	障害者福祉充実のため、生産品の販売コーナーの設置と有益な公的調達を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—	不採択	5

○は賛成 ●は反対 —は議長が賛否に加わっていない

みなさんの陳情はこうなりました

番号	件名	提出者	要旨	付託委員会	委員会の意見・結果
第2号	北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情	幸福実現党平塚後援会 代表 小柳津 基司	国民保護法に基づき、国民保護の迅速かつ的確な実施、対処法の周知、避難訓練の実施、的確な救援活動の実施等を求めるもの。	—	机上配布
第3号	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	日本労働組合総連合会 神奈川県連合会 西湘地域連合 議長 齊藤 政和	経済の好循環の実現のため、最低賃金の諮問・改定、中小企業等への支援、「働き方改革実行計画」との連動を求めるよう、国に意見書の提出を求めるもの。	総務建設	最低賃金は、毎年改正されている。中小企業等の支援は、国が相談窓口を設置済み。働き方改革は進捗を見極める必要あり。 不採択 (採択3、不採択3 委員長採決)
第4号	子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情	中地区教職員組合 執行委員長 島崎 直人	子どもたちへのきめ細やかな対応や学びの質向上のため、教育予算増額、少人数学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出を求めるもの。	福祉文教	教職員や保護者等から、部活動指導員制度を望む声を聞く。町は早急に情報を把握すべき。 趣旨採択 (趣旨採択4、不採択2)

※机上配布：議会運営委員会での協議の結果、審査除外と決定し、所管の委員会へ付託しないとしたもの。
 ※趣旨採択：「願意は理解できるが、実現性の面で確信が持てない」といった場合に採られる決定の方法。

誰でも陳情書や請願（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。
 詳しくは議会事務局にお問合せください。

61-4100（内線281）※提出の締め切り（9月定例会分）8月22日（火）午後5時まで

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、6月8日・9日に11人の議員から25問ありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

町の農業振興について

各事業を着実に進める



清田文雄

問 昨年から取り組む農業振興普及事業の内容は、**町長** 農政懇談会などの話し合いを通じて、農業の推進や課題解決のための指針の策定に向けた検討会議の開催や農業者を対象とした先進地視察などを実施する。

問 農業振興地域内であれば機構を利用できないが、別の方法はあるか。
答 農業委員会で情報提供やあつせんを行っている。また、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による農地の貸し借りを促進している。

問 「農業振興地域整備計画」の見直しとは。

問 昨年はイノシシ被害が多かったが、今年度の鳥獣対策費に国や県の交付金は反映されているか。

答 昨年度実施した基礎調査結果をもとに農地の有効活用促進に向け、計画の見直しを行う。

答 県の交付金は活用している。

問 農地中間管理機構とは。

問 国の交付金を活用する考えは。

答 農地集約化、集積を推進し、農地の貸し借りの仲介を行う機関である。

答 今後、被害防止や捕獲活動の経費に活用し、被害対策を推進したい。



荒れた農業振興地域外の農地

農業の6次産業化への考え方は

情報提供と支援体制



片野哲生

問 農業の6次産業化に対する町の考え方は。

町長 生産、加工、流通、販売を一体化させ、農協や商工会などと連携して情報提供と支援体制を考

える必要がある。

問 若い後継者たちが希望を持てる農業の考えは。

答 意見交換や情報交換といった交流の場を通し、必要な方策や支援を考

えていかなければならない。

問 希望が持てる農業に6次産業化は有効な手法と考えるが、6次産業化を支援するための県のサポートセンターを把握しているか。

答 農林水産業者の取



6次産業化サポートセンターの紹介

組みに対する相談や事業実施への支援、商品開発に関する専門家の派遣や研修会が行われていると認識している。

問 6次産業化への取り組みは、未利用品の有効活用、生産物の高付加価値化により農業従事者の所得向上に効果的と考え

るが、今後の展開は。

答 これまで生産者自らの6次産業化の取り組みに対しPRなどの支援を行ってきた。今後は関係機関と連携し、どのようなサポート体制がとれるか、また、どのような支援メニューがあるかを積極的に紹介していきたい。

子育てコンシェルジュの配置は

整備完了後に配置する



二宮加寿子

問 子ども笑顔かがやきプランに掲げる、子育てコンシェルジュ配置の進捗状況は。

答 プランでは東部地区に新たに整備予定の子育て支援センターに配置する計画である。整備完了後に配置していきたい。

問 既に配置している子育てコンシェルジュの相談実績は。

答 保育園や幼稚園の入园に関する事、育児の不安や悩み、保育園以外の預け先など、平成28年度は922件の相談を受けており、子育てコンシェルジュの配置前と比べ600件ほど多くなっている。

問 子育て短期支援事業の充実が未着手の理由は。

答 保護者が病気になるなどにお子さんを一時的に短期間預かる事業を民間事業者への委託も考え検討する計画だったが、進めることができなかった。

問 国の待機児童解消の新プランなどもふまえ、女性の活躍推進に合わせ、今後も待機児童対策を進めていただきたいが。

答 子ども笑顔かがやきプランの基本目標のひとつに子育てと仕事の両立支援を掲げているので、実施計画を策定し、進行管理をする中で取り組む。



子育てコンシェルジュの様子

みなとオアシス事業 透明・公正に

議会へ過程を説明する



渡辺順子

問 みなとオアシス推進会議が非公開で行われたが進め方に問題はないか。
町長 会議の結果と資料を公開したので問題ない。
問 賑わい交流施設に設計提案付指定管理方式を採用したが、どのような方法か。

町長 整備する施設は飲食や物販機能があるため、運営する指定管理者が設計の段階から事業に参画する方式である。

問 賑わい交流施設は指定管理にできるのか。

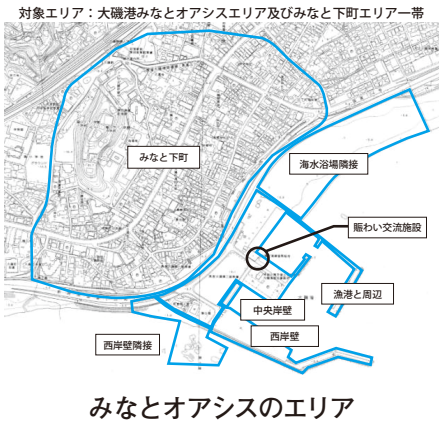
答 飲食や物販の部分は地域住民の利用に供する公の施設に当たらないため指定管理はできない。

問 平成29年度に指定管理の協定を締結予定だが、施設はできていないのに指定管理料を払うのか。
答 施設規模など詳細が決まっていない。今年度末に指定管理者を決めることは難しい。建設を行っていく中で指定管理選定の議決をいただきたい。

問 4億円以上の事業であり、議会は議決機関としての責任がある。今後は透明・公正に事業を進め、疑問をもたれないようにすべきでは。

答 議会へ過程を説明し、意見をいただき進める。

○その他の質問
大磯駅前整備方法は



みなとオアシスのエリア

本町の空き家対策について

空き家予防に指針活用



竹内恵美子

問 町の空き家の現状は。
答 平成25年の住宅土地統計調査結果から900件、6.4%が空き家である。

問 平成25年度に一部地域を対象に実施した調査のうち実際の空き家は。
答 その後の現地訪問、アンケート調査から15軒が空き家とみている。

問 空き家対策の状況は。
答 平成27年に空き家等相談窓口を開設、約2年間で120件を超える相談を受けた。敷地内の樹木や建物の維持管理の相談が多く、職員が所有者へ指導や通知をしている。また、4月に空き家等対策に関する指針を公表、専

門的な二次相談窓口へつなくため協定を締結した。
問 相談に対する対応は。
答 所有者に意向確認し、適切に助言をするよう心掛けています。今後は、空き家予防に関する相談会、出前講座等も実施したい。

問 協定の具体的内容は。
答 相談者が売買や賃貸を希望する場合は全日本不動産協会や宅地建物取引業協会を案内する。相続関係の相談には神奈川県司法書士会を紹介し、所有者と利活用者のマッチングに努める。

○その他の質問
役場に手話通訳者の設置を



利活用された空き家

グラウンドゴルフ 高齢者を元気に

愛好者増加に努める



関威國

問 老人クラブ数の推移は。

町長 平成24年度は20クラブあったが、平成28年度末は15クラブに減少している。

問 高齢化も進んでいる。老人クラブは必要では。

答 広報等で老人クラブの活動を紹介し、会員募集を行っていく。

問 馬場ゆめクラブはグラウンドゴルフを取り入れ、元気に和気あいあいと活動している。グラウンドゴルフで高齢者の健康づくりと老人クラブの活性化を図るべきでは。

答 愛好者増加に向け、PRを行っていく。



馬場公園で元気にプレー

問 「けんこうプラン大磯」では大磯運動公園の活用促進を掲げているが、運動公園は利用者のニーズに合っていない。馬場ゆめクラブはサッカーコートの外側でプレーしているが、夏期は芝生が約6cmにも伸び、ボールが転がらず苦戦している。

答 芝生を1cm位に整備すれば、利用する団体も増え稼働率もあがるのでは。

答 多目的広場は、いろいろなスポーツに使用されているため、4cmで管理している。サッカーコートの外側は、指定管理者と検討して、極力意向に沿うように考える。

町に賑わい施設は なぜ必要か

駅前と港の整備は必要



柴崎茂

問 大磯駅前と大磯港に賑わい施設を計画しているが、なぜ必要なのか。

町長 大磯駅前、町民要望や議会の決議などに基づき安心・安全な交通環境を整備するとともに町民や来訪者の交流拠点とする。また、大磯港は、港周辺だけでなく町なかへ人を導く交流拠点とする。2つの拠点から交流人口の増加、定住人口の安定化につながるためにも整備は必要と考える。

問 交流人口を増やし、定住人口を増やすことがうまくいかなかった場合どうするのか。町債残高を増やしてまで、賑わい

施設をつくる必要があるのか。町長に就任した時の町債残高と今年度末の残高でどれほど増えているのか町長自身ご存知か。

答 今年度末の残高は、現在、把握できない。

問 自分が就任した時の残高がいくらで、今年度どれくらいになりそうか、町長の口から言わないのはおかしい。借金は増え、人が増えなかった場合の責任は誰がとるのか。

町長 政策に対し、議会が税金の投入を承認している。町民から託された町長が、財政計画も立てながら総合計画に基づき行っている。

決議案第1号

大磯駅周辺の安全安心のまちづくりを求める決議

大磯駅前東側に大磯駅前マンション計画が進められている。大磯駅周辺は「まちづくり基本計画」に示されており、近隣住民のみならず、大磯駅を利用するすべての住民の大切なまちづくり拠点と位置づけなければならない。また、周辺には教育施設も多く、園児、児童の通学の安全性を確保しなければならない。まちづくりの優先順位は、町民の生命・財産の安全安心を確保することであると考える。

県道大磯停車場線は、急坂で道路幅が狭く、歩道は、人や自転車のすれ違いにおいて危険な状況である。また、町道48号線は、歩道の整備もなく、車のすれ違いが難しい。町所有の石垣は、道路側面に迫り、地震や台風による崩壊の危険が予測される。

この機に、大磯町の玄関にふさわしい駅周辺の整備をどう進めるか、町は真剣に取り組むことが迫られている。

まずは、大磯駅周辺道路の安全性の根拠を町民に示すべきと考える。少子高齢社会を迎え、人にやさしい、安全安心のまちづくりへの重要性は増している。安全性の根拠を示し、更に、その結果に基づいたまちづくりを町が責任を持って進めることを強く要望する。

以上、決議する。

平成20年3月17日

神奈川県中部大磯町議会

施設整備とは関係ない決議書

メダルプロジェクトへの 働きかけは

正式に参加していく



奥津勝子

問 オリンピック・パラリンピックで使用する約5千個のメダルをリサイクル金属からつくるプロジェクトが始まった。町民への周知と小型家電の回収場所の拡大は。

町長 小型家電の回収ボックスに啓発シールを貼るなど準備し、周知する。回収場所の拡大は地域のバランスや設置に伴う安全等を考慮し検討する。

問 広報おおいそ6月号で、環境月間に合わせて周知できたのでは。

答 プロジェクトに参加するための手続きを行っていたため掲載できなかった。今後、掲載したい。

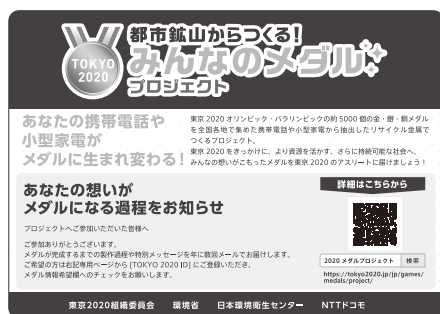
問 リサイクルセンター完成後の取り扱いは。

町長 現在、小型家電の排出区分である不燃ごみは平塚市に搬入している。平成30年4月からは（仮称）大磯町リサイクルセンターに搬入される。回収ボックスによる拠点回収のほか、搬入される不燃ごみから小型家電を抜き取るピックアップ回収を予定している。

番号制度の進捗状況は

問 申請、交付の状況は。

町長 平成29年5月末日現在、申請4千106枚、交付3千513枚で、住民登録のある人口に対して12.5%、10.7%となっている。



空き家対策の 今後の取り組みは

情報発信に努めたい



三澤龍夫

問 空き家対策に関する指針がまとまったが、今まで行ってきた過去の例を踏まえて、一つのまとめをし、これからのような展望で展開していくか。

町長 指針の中で、都市計画課内に設置する空き家等相談窓口を一次相談窓口位置づけ、相談内容に応じて不動産や司法書士関係の専門的な二次相談窓口へつなぐ場所としている。

都市計画課に寄せられた相談は、累計120件を超えており、そのうち空き家の適正管理に関する相談が全体の7割以上を占

めている。一方、具体的に所有者側から売りたい、貸したいといった相談は10件にも至っていないが、昨年度は、空き家所有者の協力を得て、空き家店舗1件が、新たな店舗として活用され、その第一歩が進みだした。

今後の運用は、空き家所有者へ空き家対策に関する啓発を進めるため、短期間の空き家の賃貸を想定したお試し貸し、ポータルサイトを活用した空き家情報の提供、空き家の活用事例の情報発信などを実施していきたい。





玉虫志保美

なぜ、児童・生徒の参加が必要か

来賓への感謝のため

問 参加者特典として、児童・生徒と家族に旧吉田茂邸無料観覧券やオリジナルクリアファイルをつけてまで、旧吉田茂邸落成記念式典に児童・生徒を参加させたかったのか。

町長 歴史的、文化的なこの館を将来に引き継ぐための、記念すべき式典であることから、子供たちが唯一無二の貴重な式典を経験することは大変意義あるものと考えた。

教育長 落成記念式典という歴史的な場に、未来に生きる児童・生徒が立ち会うことは、大変貴重な経験であるとの判断か

ら出席を呼びかけた。また、式典に参列した方々へ、町の感謝の意を表すために小学生による合唱と中学生の吹奏楽部等による演奏をお願いした。

問 参加した中学生の「これって政治に利用されちゃってるといふことなの」という質問に対し、どのように答えるのか。

町長 中学生がそのように発したのであれば、会える機会があれば、私はその理由も話す。決して政治的な意味はない。

教育長 郷土の学習ではめったにない機会に参加できたことは素晴らしいことと考える。

平成29年4月1日(日) 旧吉田茂邸がオープンします！

さようしだしけるていらくせいき おんしきてん
旧吉田茂邸落成記念式典
合唱「ふるさと」参加者募集！

日時 平成29年3月26日(日) 午前10時～

場所 大磯プリンスホテル 国際バンケットホール

□各学校よりバス送迎 ※詳細は別途のチラシを配ります。
□行程(予定) 各学校集合(8:15) ⇒ 会場で合唱練習(8:30～) ⇒ 式典(10:00～11:00) ⇒ 各学校解散(11:30)

旧吉田茂邸のオープンを記念して式典を行います。大磯町の記念すべき式典に合唱で参加し、学ばないか？自分さんのご参加お待ちしております。

※参加者特典
・旧吉田茂邸 無料観覧券
・オリジナル クリアファイル

式次第
1. 開式と開会の言葉
2. 来賓挨拶
3. 来賓紹介・祝電披露
4. 予一フット
5. 合唱「ふるさと」
6. 閉式と閉会の言葉

お問い合わせ先
大磯町議会事務局 電話 0463(6)14706

参加者募集のお知らせ

中学校給食の抜本的な見直しを

懇話会で意見を集める



鈴木京子

問 21.5%と残食率が高い中学校給食は、食育上、経済上大変問題がある。生徒が楽しみにする給食にするために抜本的な見直しの考えは。

町長 確かに残食率が高い。検討し改善に努める。

教育長 献立は改善を重ね、おもしろいと言われることも増えたが、引き続き十分な検討が必要。

委託契約は平成31年3月までなので、懇話会を開催し広く意見を集め、報告書を教育委員会の検討会に提出したい。

問 2月に教育委員会が行ったアンケートでは半分以上残す生徒が22人、

全然食べない生徒が134人もいる。これで食育か、と怒りを込めて言いたい。また、残す理由として食欲がないから食べない生徒が54人もいるのは体づくりの観点から非常に問題がある。

大磯中学校PTAの特別委員会の5回の調査では21.5%よりもずっと高い残食率となっている。このことをどう考えるのか。

答 はかり方が違うので何とも言えない。

問 2学期からでも、足りない生徒には補食をすべきと考えるが。

教育長 意見をよく踏まえ、検討したい。



スクールランチの食べ残し

平成28年度 政務活動費の収支報告

政務活動費は、議員の町政に関する調査研究等の活動に資するための経費として、1人あたり年額12万円を交付しています。

議員は、条例に定める用途基準に従い支出し翌年度に収支報告書を公表しますが、その際には支払ったことを証する領収書等を添付して、その用途の透明性の確保に努めています。

また、この政務活動費収支報告書等の写しは、役場1階の町民情報コーナーでご覧いただけます。

(単位：円)

議員氏名	交付額	支 出 額					支出計	収支差引額 (返還額)	主な支出内容
		①調査旅費 及び研修費	②資料作成 及び購入費	③広報費	④事務費	⑤その他 の経費			
奥津 勝子	120,000	52,940	72,732				125,672	0	①旅費、講座受講料(地域包括ケア特別講座) ②会議録・新聞購読料
片野 哲生	120,000						0	120,000	
坂田よう子	120,000			123,759			123,759	0	③広報紙発行費
柴崎 茂	120,000	71,544	49,102		600		121,246	0	①旅費(福井県敦賀市ほか) ②行政情報コピー代ほか ④会議ノート
鈴木 京子	120,000		90,272	33,290			123,562	0	②新聞購読料・行政情報コピー代ほか ③広報紙発行費
清田 文雄	120,000		78,984		9,026		88,010	31,990	②会議録・新聞購読料 ④プリンターインクほか
関 威國	120,000	17,734	74,472				92,206	27,794	①旅費、研修受講料(役所を動かす質問の仕方) ②会議録・新聞購読料
高橋 英俊	120,000	27,634					27,634	92,366	①旅費、講座受講料(自治機構としての自治体議会、質問力を高め議会力に活かす)
竹内恵美子	120,000		28,764	165,136			193,900	0	②会議録・行政情報コピー代 ③広報紙発行費
玉虫志保実	120,000	6,354	93,153	15,590			115,097	4,903	①旅費、シンポジウム参加費(くにたち景観裁判シンポジウム)ほか ②書籍購入費・行政情報コピー代 ③広報紙発行費・会場使用料
二宮加寿子	120,000	64,214	75,504				139,718	0	①旅費、講座受講料(地域包括ケア特別講座)ほか ②会議録・書籍購入費ほか
三澤 龍夫	120,000						0	120,000	
吉川 重雄	120,000		54,608				54,608	65,392	②新聞購読料・書籍購入費
渡辺 順子	120,000	80,300	83,906	111,780			275,986	0	①旅費(福岡県みやま市ほか)、講座受講料(政策科学基礎講座)ほか ②会議録・書籍購入費 ③広報発行費

※掲載は50音順です。

政務活動費の用途基準

科 目	内 容
①調査旅費及び研修費	先進地や現地調査に要する経費及び研究会、研修会を開催するために必要な経費又は他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
②資料作成及び購入費	資料の作成に要する経費及び図書・資料等の購入に要する経費
③広報費	調査研究活動、議会活動及び町の政策等について、住民に報告及び周知するために要する経費
④事務費	調査研究に係る事務遂行に必要な経費
⑤その他の経費	上記以外の経費で調査研究活動に必要な経費

意見を議会活動の糧に

5月13日（土曜日）、国府支所及び保健センターで議会報告会を行いました。平成29年度予算審査の報告に加え、少人数に分かれての意見交換を行い、数多くのご意見をいただきました。いただいたご意見は、議員全員協議会で内容を整理し、議会自ら取り組むべき項目は議会内で調査・研究します。

町政に対する項目は、7月11日に、町長へ申し送りを行いました。

回答は次回の議会報告会で報告いたします。

予算に対するご意見

職員の働き方改革

◆退職し、他自治体に移る職員が多いと聞く。役場の労働環境に問題があるのでは。原因を究明し改善してほしい。

意見交換でのご意見

旧吉田茂邸

◆リピーターをいかに増やすかが重要。飲食する場所も含め運営方法を検討すべき。

まちづくり

◆みなどオアシス推進事業や大磯駅周辺安全・安心にぎわい創出事業で、港や駅前はどうなるのか。駅前には緑を。

イノシシ対策

◆イノシシ対策に国の補助金を活用すべき。

防災対策

◆避難行動要支援者名簿の作成を望む。町、地区との連携強化も必要。

イノシシ対策

◆農地だけでなく、民家に対する対策も必要。



地域会館の建て替え

◆地域会館建て替えの財源は。自治会負担はあるのか。

太平洋岸自転車道

◆太平洋岸自転車道の延伸計画は町民に説明を。

窓口サービスの充実

◆聴覚障がい者へのコミュニケーション手段の確保を。役場に手話通訳者を設置してほしい。

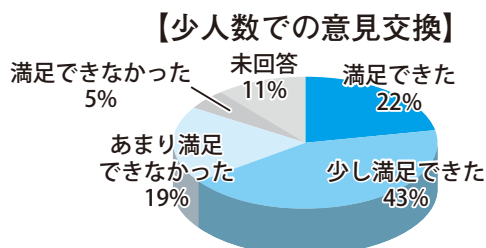
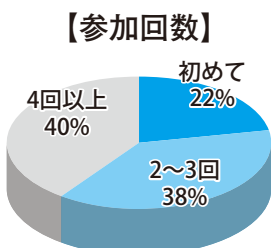
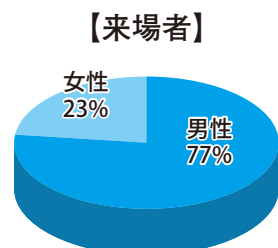
公共下水道

◆下水道の老朽化対策で町債が増えるのでは。将来負担の考え方など全体像の説明が必要。

子どもの貧困対策

◆貧困状態の子どもたちの食の保障は。子ども食堂を周知してほしい。

参加者アンケート 集計結果



厳しいご

議会報告会

8年間で28回！



少人数に分かれての意見交換（国府支所）

平成28年11月議会報告会

意見に対する町からの回答

町へ申し送りを行ったご意見のうち一部を掲載しています。

問 防災行政無線が聞こえない。電話でも内容を確かめることができるのか。

答 気象状況などの条件下で聞きとりにくい状況も考えられる。メール配信・ホームページへの掲載・ツイッターによる配信も行っている。電話での確認は、テレホンサービス（0120-83-0150）にて実施している。

問 運動公園南駐車場にトイレを新設できないか。

答 大型バスの利用もあるため、設置は難しい。客が訪れる観光の要所として、管理整備の基準を作成してほしい。また、任意団体で清掃活動をしている。清掃用具入れの物置を設置できないか。

問 町並木敷は風光明媚な貴重な財産であるとして認識している。管理整備の基準と物置の設置は検討したい。

答 町並木敷は風光明媚な貴重な財産であるとして認識している。管理整備の基準と物置の設置は検討したい。

問 再生可能エネルギー推進のため、太陽光発電設備設置への補助や家庭用燃料電池システム機器導入に対する補助制度をスタートし、創・畜エネルギーの普及も行っている。また、条例に基づき、省エネルギー及び再生可能エネルギーの普及啓発を進めている。

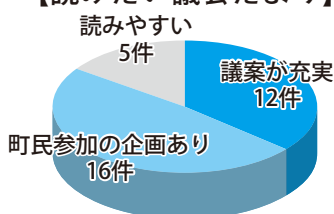
答 再生可能エネルギー推進のため、太陽光発電設備設置への補助や家庭用燃料電池システム機器導入に対する補助制度をスタートし、創・畜エネルギーの普及も行っている。また、条例に基づき、省エネルギー及び再生可能エネルギーの普及啓発を進めている。

高齢者の活用

◆高齢者の健康維持や人権費削減の面から考え、町は高齢者活用の手だてを考えるべきでは。

◆印は6月定例会にて、一般質問で取り上げた項目。

【読みたい議会だより】



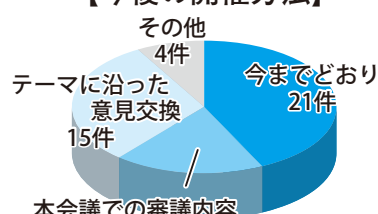
※複数回答あり

【議会に望むもの】



※複数回答あり

【今後の開催方法】



※複数回答あり

運動会の借り物競争。

お題は「校長先生」!

笑顔シリーズ第4回は、石塚美樹さんの作品で、大磯中学校運動会、一年生の種目・借り物競争での、校長先生と子どもたちの笑顔が眩しい!ひとコマ。

石塚さんは今年4月から大磯中学校PTAの広報委員長をされていますが、3月までは大磯小学

校PTAで広報部長をされ、広報紙コンクール連続入賞の立役者。笑顔と動きのある瞬間を見事に捉えた、笑顔シリーズにぴったりの写真です。今号の表紙は、動きの瞬間を伝えるために横向きとしましたが、いかがでしょうか。

アンケートにご協力ください

議会だより編集委員会では、読みやすく、分かりやすい議会だよりを目指し編集しています。

このたび幅広い読者の皆さまの声を紙面に反映し、より充実した内容へと発展させるためアンケートを実施することといたしました。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、折込みのアンケート用紙をご覧ください。

問い合わせ：大磯町議会事務局

議会スナツプ



6月22日 宮城県美里町議会来庁
議員提案のエネルギー条例制定プロセスを説明



5月22日 福祉文教常任委員会現地確認
大磯小学校灯油配管破損状況を確認、早急に対策を

決算特別委員会

- 9月13日(水) 全会計説明
- 15日(金) 総務関係
- 19日(火) 建設関係
- 20日(水) 福祉関係
- 22日(金) 文教関係

9月定例会

- 9月 1日(金) 議案上程等
- 8日(金) 総括質疑
- 11日(月) 一般質問
- 12日(火) 一般質問
- 29日(金) 委員長報告等

湘南ケーブルテレビ
地上デジタルSCN101
チャンネルにて放映
生放送9時～、
再放送は19時～

【編集後記】

私たち議会だより編集委員会は、皆さまに親しまれ、読みやすい議会だよりを目指し、第184号から題字やレイアウトなどの変更を行ってきました。表紙の絵画シリーズや笑顔シリーズ、題字の募集では、皆さまからたくさん作品や議会だよりに関するさまざまなご意見をいただき、ありがとうございました。7月の臨時議会で新しい編集委員が決まります。引き続き皆さまが読みやすいように頑張っています。

【発行責任者】

議長 吉川 重雄

【議会だより編集委員会】
委員長 渡辺 順子

副委員長 清田 文雄

委員 竹内恵美子
二宮加寿子
玉虫志保実

高橋 英俊

【オブザーバー】

副議長 坂田よう子